



2016.6
No.88

きくよう

(題字：武蔵ヶ丘中学校 下釜 怜華さん)



主な内容

平成28年度予算・平成27年度補正予算等…	P 2・3
6月議会提出議案・各議員の賛否一覧表…	P 4・5
各常任委員会報告……………	P 6～8
一般質問……………	P 9～12
資格審査・発議・研修等……………	P12～13
政務活動費支出状況……………	P14



菊陽町議会フェイスブック
携帯電話で上記の2次元コード
を読み取るとアクセスできます。

平成28年度予算

総額228億6,061万4,000円 * (対前年度比) (0.6%減)

◇一般会計 (132億円)

◇特別会計

○土地取得特別会計

1億7,039万7,000円 (0.9%減)

○国民健康保険特別会計

41億6,501万7,000円 (0.7%増)

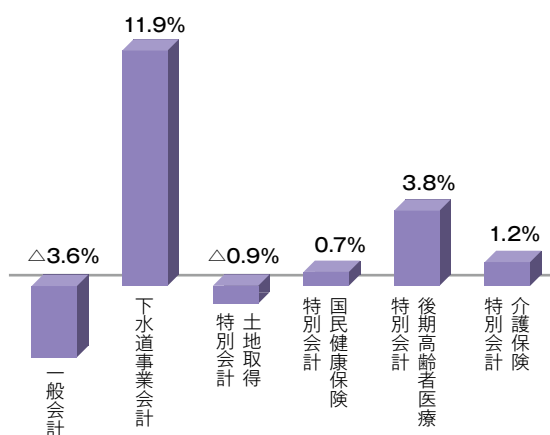
○介護保険特別会計

23億1,163万7,000円 (1.2%増)

○後期高齢者医療特別会計

3億3,348万9,000円 (3.8%増)

各会計対前年度比増減



?…下水道事業会計が11.9%も増えたのはなぜ。

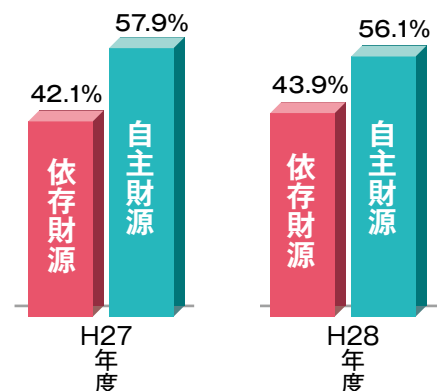
●花立地区及び三里木地区の雨水幹線築造工事を予定しているため。

?…土地取得特別会計が0.9%減少したのはなぜ。

●(仮称)光の森多目的広場の土地取得の借入返済が順調に進み、今年度はその分減となる。

財源比率

◇財源には自主財源と依存財源があります



依存財源が年々増加

自主財源が多いほど

町の行政活動の自主性と安定性が高い

しかし、依存財源の増加は、町執行部が県や国からの補助金獲得に努力している面もあり、一概にマイナス面ばかりではない。

〈平成27年度補正予算〉

◆議案第17号

平成27年度菊陽町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について

歳入歳出予算総額からそれぞれ48万9,000円を減額し、3億2,383万7,000円とする。

理由：歳入では繰入金を減額し、歳出では後期高齢者医療広域連合納付金を減額する。

◆議案第15号

平成27年度菊陽町一般会計補正予算(第5号)について

歳入歳出予算総額からそれぞれ2億2,890万9,000円を減額し、144億399万円とする。

理由：国県支出金などの収入額が決定しているものなどの歳入の補正や事業の進捗状況により見直しを行なった歳出の補正。また国の補正予算を受けた事業などを実施するため。

◆議案第18号

平成27年度菊陽町介護保険特別会計補正予算(第2号)について

歳入歳出予算総額からそれぞれ1億3,793万円を減額し、22億3,479万8,000円とする。

理由：歳入では、国、県からの交付決定に伴う国庫支出金、支払基金交付金、県支出金を減額。歳出では、事業見込みに基づき、保険給付費、地域支援事業費を減額する。

◆議案第16号

平成27年度菊陽町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について

歳入歳出それぞれ3,912万6,000円を追加し42億308万4,000円とする。

理由：歳入では、国民健康保険税、国庫支出金、療養給付費等交付金及び共同事業交付金を減額し、県支出金及び繰入金を増額。歳出では、後期高齢者支援金及び介護納付金を減額し、保険給付費及び共同事業拠出金を増額する。

◆議案第19号

平成27年度菊陽町下水道事業会計補正予算(第3号)について

理由：収入においては、人口の増加や企業の排水量の増加に伴う下水道使用料の増加見込みであること。

支出については、入札残などによる、維持管理費の減額、H27年度熊本北部流域下水道建設負担金の減額、また消費税納税予定額の増加が見込まれることについての予算編成。

◆補正予算とは？

国や市町村の会計の本予算成立後に生じた事情により特に必要になった経費の追加を行う予算(追加予算)と、追加以外の変更を行う予算(修正予算)との総称をいう。



議案

(報告・発議・同意)

◇議案第1号
菊陽町男女共同参画条例
の制定について

《内容》
男女共同参画の推進に
関する基本的な事項を定
める条例を制定する必要
があるため。

賛成多数で可決

◇議案第2号

菊陽町行政手続きにおけ
る特定の個人を識別する
ための番号の利用等に関
する法律に基づく個人番
号の利用に関する条例の
一部を改正する条例の制
定について

賛成多数で可決

◇議案第3号

菊陽町一般職の職員の給
与に関する条例等の一部
を改正する条例の制定に
ついて

賛成多数で可決

◇議案第4号

職員の育児休業に関する
条例の一部を改正する条
例の制定について

賛成多数で可決

◇議案第5号

職員の勤務時間、休暇等
に関する条例の一部を改正
する条例の制定について

賛成多数で可決

◇議案第6号

菊陽町職員の降給に関す
る条例の制定について

賛成多数で可決

◇議案第7号

菊陽町職員の退職管理に
関する条例の制定について

賛成多数で可決

◇議案第8号

菊陽町人事行政の運営等
の状況の公表に関する条
例の一部を改正する条例
の制定について

賛成多数で可決

◇議案第9号

菊陽町職員の定数条例の
一部を改正する条例の制
定について

賛成多数で可決

◇議案第10号

菊陽町税条例の一部を改
正する条例の制定について

賛成多数で可決

◇議案第11号

菊陽町家庭的保育事業等
の設備及び運営に関する
基準を定める条例の一部
を改正する条例の制定に
ついて

賛成多数で可決

◇議案第12号

菊陽町指定地域密着型
サービスに関する基準を
定める条例の一部を改正
する条例の制定について

賛成多数で可決

◇議案第13号

菊陽町指定密着型介護予
防サービスに関する基準
を定める条例の一部を改正
する条例の制定について

賛成多数で可決

◇議案第14号

菊陽町下水道条例の一部
を改正する条例の制定に
ついて

賛成多数で可決

◇議案第15号

平成27年度菊陽町一般会
計補正予算(第5号)に
ついて

賛成多数で可決

◇議案第16号

平成27年度菊陽町国民健
康保険特別会計補正予算
(第2号)について

賛成多数で可決

◇議案第17号

平成27年度菊陽町後期高
齢者医療特別会計補正予
算(第2号)について

賛成多数で可決

◇議案第18号

平成27年度菊陽町介護保
険特別会計補正予算(第
2号)について

賛成多数で可決

◇議案第19号

平成27年度菊陽町下水道
事業会計補正予算(第3
号)について

賛成多数で可決

◇議案第20号

熊本市及び菊陽町におけ
る連携中枢都市圏の形成
に係る連携協約の締結に
ついて

《内容》

熊本市と菊陽町との間
における諸連携協約の締
結について。

賛成多数で可決

◇議案第21号

熊本市、阿蘇市、美里
町、玉東町、大津町、菊
陽町、南小国町、小国町、
産山村、高森町、西原村
及び南阿蘇村が共同して

《内容》

熊本市、阿蘇市、美里
町、玉東町、大津町、菊
陽町、南小国町、小国町、
産山村、高森町、西原村
及び南阿蘇村が共同して

審査会を設置するため、
規約を定める。

賛成多数で可決

◇議案第22号

指定管理者の指定について

《内容》

1、管理を行わせる公の
施設の名称

●菊陽町総合交流ターミ
ナル

●菊陽町ふれあい農園

2、指定管理者となる団
体の名称

●有限会社さんふれあ

賛成多数で可決

◇議案第23号

町道路線の認定について

《内容》

26カ所の町道路線を認
定する必要があるため。

賛成多数で可決

◇議案第24号

平成28年度菊陽町一般会
計予算について

賛成多数で可決

◇議案第25号

平成28年度菊陽町土地取
得特別会計予算について

賛成多数で可決

◇議案第26号

平成28年度菊陽町国民健
康保険特別会計予算につ
いて

賛成多数で可決

◇議案第27号

平成28年度菊陽町後期高
齢者医療特別会計予算に
ついて

賛成多数で可決

◇議案第28号

平成28年度菊陽町介護保
険特別会計予算について

賛成多数で可決

◇議案第29号

平成28年度菊陽町下水道
事業会計予算について

賛成多数で可決

◇議案第30号

行政不服審査法の施行に
伴う関係条例の整理に関
する条例の制定について

賛成多数で可決

◇議案第31号

菊陽町行政不服審査法等
に基づく手数料に関する
条例の制定について

賛成多数で可決

◇同意第1号

菊陽町教育委員会教育長
の任命につき議会の同意
を求めることについて

《内容》

住所 菊陽町大字原水
氏名 赤峰 洋次
生年月日
昭和15年1月18日

賛成多数で同意

平成28年第1回菊陽町議会定例会議案に関する各議員の賛否一覧表

承認第1号	専決処分の承認を求めることについて（菊陽町税条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定）
議案第1号	菊陽町男女共同参画推進条例の制定について
議案第2号	菊陽町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第3号	菊陽町一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について
議案第5号	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第6号	菊陽町職員の降給に関する条例の制定について
議案第7号	菊陽町職員の退職管理に関する条例の制定について
議案第8号	菊陽町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第20号	熊本市及び菊陽町における連携中枢都市圏の形成に係る連携協約の締結について
議案第21号	熊本広域行政不服審査会の共同設置について
議案第22号	指定管理者の指定について
議案第24号	平成28年度菊陽町一般会計予算について
議案第26号	平成28年度菊陽町国民健康保険特別会計予算について
議案第27号	平成28年度菊陽町後期高齢者医療特別会計予算について
議案第28号	平成28年度菊陽町介護保険特別会計予算について
	川俣鐵也君の議員の資格決定の件

■賛否表

○は賛成 ●は反対 棄は棄権 除は除斥 欠は欠席 早は早退

議案番号等	結果	表決数 賛成 反対	大久保	阪本俊	西本	那須	佐々木	中岡	吉本	吉山	北山	坂本秀	石原	岩下	大塚	川俣	上田	小林	甲斐
承認1号	承認	16:1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
議案1号	可決	15:2	○	○	●	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
議案2号	可決	15:2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●
議案3号	可決	13:4	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●	●
議案5号	可決	16:0	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案6号	可決	13:3	○	○	○	●	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●
議案7号	可決	16:0	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案8号	可決	13:4	○	○	○	●	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	●	●
議案20号	可決	16:1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
議案21号	可決	15:2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●
議案22号	可決	16:1	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	●	○
議案24号	可決	16:1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
議案26号	可決	16:1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
議案27号	可決	16:1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
議案28号	可決	16:1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
	資格有	11:4	○	○	○	○	○	○	●	○	●	棄	○	○	●	除	○	○	●

結果は、可決・否決・同意・適任・採択・承認・認定

※報告は採決がないため削除

※全員賛成の議案等については、記載していない。

常任委員会報告

慎重審議の三日間

産業建設常任委員会

産業建設常任委員会に属する課による説明と質疑の結果の主なものを報告する。

農政課・農業委員会

問 さんふれあ改修基本構想策定委託料とは。

答 当初温泉を主な事業としてスタートしたが、歩行浴を追加するなど、対高齢者の介護分野を含むサポート育成と用途が多様化してきている。近年は、設備の老朽化により運営に支障があり、今後の改修の計画と施設の増築等も含めて改修計画

環境生活課

問 にんじん焼酎・特産品製造補助金の活用は。
答 今後は菊陽町のにんじんを特産品としてPRしていくために焼酎以外にも視野を広げて検討を進め商品化をめざす。

商工振興課

問 菊陽「まち」遊びの効果は。
答 H27年度は熊本県から「地域づくり夢チャレンジ大賞」を受賞した。効果としては、各店舗の独自の取り組みにより、本町のイメージの向上と活性化につながっている。

都市計画課

問 南小学校区の移住促進のための補助金の効果は。
答 今年4月入学予定の新1年生のうち、7名が交付金の対象世帯であり、一定の効果は出ている。

問 町保留地販売促進策は。
答 不動産事業者に民間取引と同等額の3%の支払いをすることで、販売の促進を図っている。

建設課

問 H27年度先送りした道路建設分はどうなっているか。
答 各町民センターで月1

下水道事業計画予算

問 一般会計から1億7,500万円を繰り入れているが。

答 今年度実施を予定している。
問 古閑原住宅建設計画の進捗状況は。
答 今年度から3カ年で建設に入る。総事業費は2億3,000万円余を予定している。
問 下水道の普及率は。
答 公共下水道が97・9%で、農業集落排水事業は100%である。



廃食用油の回収



ハンズマン裏の区画の視察

文教厚生常任委員会

西部支所

問 健康増進室は、どのような相談・指導を行っているのか。

答 パワーアップのトレーニングコース、バランス重視のコース、体力維持のコース、有酸素運動中心のコース等のメニューを用意している。

問 常時、指導員はいるのか。

答 午前9時から午後9時まで開館しており、常時1人ないし2人のスタッフを置いている。

問 健康増進室の広さからすると、一度に何人くらい利用できるか。

答 機器は10種類、15台設置しているので15人までが限度である。健康づくりを重視して、女性や高齢者向けの機器を導入している。

図書館

問 図書購入について、書店は決まった業者か。

答 おおむね紀伊国屋書店で購入している。定価

の7%引きで納入されている。

問 町民からの図書等のリクエストは、どのくらいあるのか。またホールの更衣室の増築は考えているか。

答 リクエストは、H26年度で年間550冊であった。更衣室の増築は検討しているが、駐車場を縮小することになるので利用形態を考慮して進めている。

中央公民館

問 社会教育指導員の業務の内容は。

答 青少年健全育成町民会議の事務局が主な業務であり、特別な資格を必要とはせず、勤務時間は月93時間以上になる。

生涯学習課

問 地域おこし協力隊とはどういうものか。

答 この事業は国の地方創生事業になる。都市地域から地方に移住して地域のために仕事をしている。現時点で想定している計画は、南小校区で

の活性化地域おこしに役立てたいと思っている。

賃金は、月額20万円です。その他家賃等の補助金がある。全額国費である。

問 学校体育施設使用料について説明を。

答 夜間の8時から10時まで体育館、グラウンドを一般開放しており、利用団体からの使用料を徴収している。

福祉課

問 巡回支援専門員の配置は新規事業か、また仕事の内容は。

答 巡回支援専門員整備事業は、H26年度から実施しており、H28年度から2人体制で実施するも

のである。

臨床心理士の有資格者1人、精神保健福祉士の資格者1人を非常勤職員として採用する予定。

仕事の内容は、当面は保育所等に焦点を当てて巡回する。その中で困り感のある子どもを早期発見し保育士や保護者に適切なアドバイスを行うことを任務としている。

問 健康・保険課で実施している心理相談は。

答 定期的な相談日を設け、菊陽病院の臨床心理士の先生に相談者の子どもの状態を診てもらい、アドバイスを受けるものである。あくまで保護者の気づきがあつて相談に結びつくものである。

問 町内放課後等デイサービスの定員と利用者は何人か。

答 町内事業者は6カ所各々10人定員で、1日当りの定員総数は60人である。登録者は、約160人である。

学務課

問 教育相談員、ス

クールソーシャルワーカーについて説明を。

答 教育相談員は、教室教育相談員として、すぎなみ教室に2人配置し、小中学校を対象として、学校に行けない児童生徒の対応をしている。

スクールソーシャルワーカーは、要支援児童対策員として予算を計上している。H28年度は各中学校に配置予定である。1人が曜日を割り振りし両校で勤務する。

問 武蔵ヶ丘中学校の工事費の内容は。

答 既存校舎の改修工事として、校舎の改修工事が4,300万円、トイレの改修工事が約6,500万円である。

子育て支援課

問 保育所職員の正規職員と非正規職員の割合は。

答 12月時点の公立保育所全体で、非正規職員の割合は76%である。

問 もみじ園の臨時職員

が社会福祉法人菊陽会に正職員として応募しなかったが、そのことを町は、どう捉えているか。

答 条件が良い今回の機会に正規職員として応募されなかったが、結果的には、勤務時間等の家庭の都合等で臨時職員としての採用を選んだ人やこれまでの町立保育所での勤務経験などから継続勤務を希望した人が多かった。

問 児童館とはどういう施設か。

答 0歳から6歳までの就学前児童を主に対象にした施設で、保護者と一緒に利用してもらう。また小学生も利用可能。

健康・保険課

問 保健予防関係で、新規事業はあるか。

答 新規事業ではないが、フッ化物洗口については、保育所などの就学前を対象として開始し、昨年から6小学校で実施、H28年度から2中学校で実施予定である。

現地視察

武蔵ヶ丘北小、菊陽北小の増築、改修予定地を視察した。



菊陽北小学校の増築予定地

総務常任委員会

議案第24号 平成28年度菊陽町一般会計予算

(案)のうち総務常任委員会に属する事項及び議案第25号 平成28年度菊陽町土地取得特別会計予算(案)についての2議案が付託された。

3月15日、16日、17日の3日間にわたり各課から説明を受け慎重に審議をおこなった。主な内容は、次のとおり。

また、現地調査で東部町民センター多目的ホール、長塚区公民館予定地の視察をおこなった。

東部町民センター

隣保館活動の状況は、

同和問題をはじめ様々な人権課題の解決に向け地域の方々との交流を深めるための活動をおこなう。

歳入の地方改善事業費補助金は、例年と変わりはないのか。

センター事業費用の4分の3の補助であるが、毎年変化する。

人権教育・啓発課

2つの運動団体への補助金に対する基本的な考え方は。

憲法第14条に基づき、補助金の交付は必要である。金額は、以前と比較して減額してきたが、ここ数年は現状維持である。

特別旅費で職員等の何回分の研修費か。

九州外4回、九州内4回その他県内の計10回程の宿泊を伴う研修会に参加を予定している。

男女共同参画係

さんさんの会のメンバー数は。

団体、個人すべて含めると300人くらいである。会議時は、代表者14人程度である。

三里木町民センター、西部町民センター

三里木町民センター軽運動室の耐震診断の必要はないのか。

H2年の完成であり、対象ではない。

他の町民センターでは、AED借上料が計上

されているが、西部、三里木町民センターではなぜ計上されていないのか。

西部町民センターでは、AED内蔵型自動販売機が設置され、三里木町民センターは、購入したため。

選挙管理委員会

町内業者が選挙の掲示板を設置しているのか。

町内の業者である。しかし、町外業者からの入札希望はある。

総務課

総務法制係

公民館の整備予定は。新設1、改修4、修繕1を予定している。

光の森地区の公民館予定地は今後の建設を見込んで確保しておくのか。

本来とは違うが、光の森地区は、住宅地のため家が張り付く前に先行して取得している。

人事秘書係

ストレスチェックとは、医師の面談によるものか。

チェック用紙でおこなう。

交通防災係

災害用備蓄品の期限、及び数は。

消費期限は、5年、3年とある。期限が近いものは、防災訓練で使用している。1万2,000食分は備蓄している。

税務課

法人税は、なぜ減少しているか。

法人税割の税率の低下が影響している。

総合政策課

情報管理のセキュリティ



長塚区公民館予定地

ティンシステムは大丈夫か。

基幹系のデータは、権限があり、電算担当者でも見ることはできない。

今後、情報系端末をインターネット系と総合行政ネットワーク系に分離する計画である。

地方バス運行等特別対策補助金593万円の対象路線は。

大津方面の朝夕の便と東熊本第二病院経由の路線、東バイパス経由の路線等で、今後はさらに減少する見込みである。

広報縮刷版は何部作製するのか。また、目的は。

500部作製を予定している。内訳は、100部を庁内各課、学校、関係自治体に配付、400部は販売予定である。目的は、町の歴史や出来事を記録する資料であり、適正に保存するため。

財政課

鈴木邸の解体工事に広さはどのくらいで、費用は適正であるのか。

86㎡で、解体費と合わせて産廃としての処分費も含めている。

土地取得特別会計

光の森公共用地取得からこれまでにかかった費用の総額は。

土地購入費約21億5,000万円、整備費約9,600万円、維持管理費約3,000万円、利子総額約1億3,000万円、総額で約24億円になる。

議会事務局

合併後の屋久島町との議員全体の交流会は。

数年前から新人議員のみで交流をおこなっている。



東部町民センター



西本 友春議員

光の森町民センターへの 期日前投票所の設置を どのように考えているのか

答 二重投票を防ぐシステム構築と
新たな人員配置を含めて検討していく

マイナンバー

西本 コンビニ交付の初期投資の予定額は。

町民課長 約5,300万円です、ランニングコストは年間324万円。証明書1通当たり123円の委託手数料がかかる。

西本 熊本県では4市町が実施。後2市が実施予定となっており、菊陽町はどのように考えているのか。

町民課長 費用対効果、個人番号カードの普及状況等も含め総合的に検討していく。

投票所について

西本 大津町は大津高校と翔陽高校に一日限定の期日前投票所を設置することになっているが、両校には大津町の生徒とほぼ同数の菊陽町の生徒が通学している。菊陽町は期日前投票所設置については、どのように考えているのか。

選挙管理委員会書記長 大津町では、町外在住の

生徒も投票できるよう不在者投票所も設けるとのことです、期日前投票は県の選管とも協議していく。

西本 ゆめタウン光の森への投票所設置をどのように考えているのか。

選挙管理委員会書記長 有権者の投票活動への利便性向上については検討しているが、現時点では考えていない。

西本 地域住民の方から光の森町民センターでの期日前投票実現の声を多く頂戴している。町はどのように考えているのか。

選挙管理委員会書記長 二重投票を防ぐシステム構築と新たな人員配置及び設置場所・設置日・設置時間など慎重に検討していく。

ファミリーサポート事業

西本 早朝・土日・祝日の町の負担額が通常より少ないので、通常の負担額で利用者の負担軽減をはかれないのか。

子育て支援課長

他の市町村との比較があるので要望として今後検討していく。

西本 ひとり親家庭への経済的支援と負担軽減はできないのか。

子育て支援課長 一般の子育て支援サービスに比べて非常に短い利用時間となっているのと、二人目以降は半額となっております、現状での負担軽減は困難であると考えています。

西本 現在、菊陽町では緊急サポート事業は行っていないが、必要性と今後の町の方針は。

子育て支援課長 町民のニーズと隣接市町のサービス内容を踏まえて、町子ども・子育て会議での議論を経て緊急サポート事業の方向性を決定していく。



キャロップア



小林久美子議員

学校図書司書の待遇改善を

答 今年度から一年任用にする

小林

学校図書の司書については、全中学校と小学校に配置されている。雇用形態については、学期ごとの任用のため、夏休みなど社会保険の継続ができないことや、年次有給休暇も取得できない状況である。長期にそのような状態が続いており、改善が必要ではないのか。

社会保険の継続可能となる

教育長

大津町と菊池市は、2学期制で、菊陽町と合志市は3学期制になっており、今まで学期できていた。そのため、社会保険等の切り替えが必要になり、継続ができないという状況であった。学校図書については、夏期休業中に学校図書の整理などが必要であることや、研修会などの実施

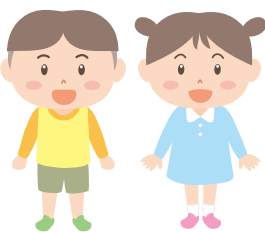
もあり、検討をすすめていた。H28年度については、学校図書システム導入に伴う業務などが新たに入ってくる。H28年度からは、6カ月の任用で1年任用というような実施にしたい。そうすれば、社会保険の継続もできるし、年次有給休暇も出てくる。

子育て会議の答申出ている

子育て支援課長

こども・子育て会議の答申では、「①夏休みなどは、学校の教室などを積極的に活用すること。②小学校周辺の町民センターや地域公民館、保育所の活用を図ること。③

国等の補助金を活用して新たな施設整備を図ること。」以上の3点が示されている。





那須眞理子議員

菊陽町男女共同参画条例の施行にあたり どのような施策を考えているか

答 15人以内の審議会委員を選任し、
社会情勢の変化に対応した計画を策定する

那須 男女共同参画条例や施策を、どのような方法で周知させるのか。

総務課長 広報紙やホームページで周知させ、条例や計画の概要版を作成して、よかつれフェスタ等の大会において、普及・広報を図りたい。



那須 H29年度設立予定の病児・病後児保育対策の進捗状況はどうか。

子育て支援課長 現在は総合的に検討している。今後は、熊本市との連携中枢都市圏協定により8カ所の施設が利用可能になるが、空きがある場合に限る。

那須 児童・生徒の中で朝食をとる割合はどれくらいか。

学務課長 毎日食べるのは、小学生で92%、中学生で88・9%である。

那須 朝食を抜いた子どもたちにとって、給食の役割は重要である。メニューの決定はどのようなになるのか。

学務課長 県費の栄養教諭及び学校栄養職員、町費の調理職員が、献立検討会に携わる。地域の産物・食文化等を取り入れて、自然からの恵みへの理解増進を図っている。

那須 最近貧困社会が問題になっているが、給食費未納者はどれくらいいるか。

学務課長 少数ではあるが、就学援助制度や児童手当の申請手続きの斡旋等を行なっている。

那須 将来、貧困率が伸びた時の給食に与える影響はないか。

学務課長 現在に影響が出る状態ではないが、万が一の場合、1食あたりの単価をいくらするかを調整して対応する。

那須 給食費未納者に対するいじめはないか。

学務課長 学校からも報告がない。

那須 給食の充実と貧困家庭への支援促進を願う。



那須 県道新山原水線と下原堀川線の交差点に於ける登下校時の児童の安全性はどうか。

総務課長 安全性は悪くない。

那須 進入等の時間規制はできないのか。

商工振興課長 企業申し合わせは設定されている。〈その他の質問〉

○古閑原上堀川線に繋がる新山原水線に於ける交差点の拡張工事の進捗状況は。

○総合体育館建設は。

○TTP対策懇話会とは。



川俣 鐵也議員

総合スポーツセンターの構想は

川俣 光の森町民センター（キヤロピア）の土地7000㎡、北側にある（仮称）光の森多目的広場2万8000㎡、合わせて3万5000㎡、約1万坪に21億5,000万円の大金を注ぎ込んで10年間眠らせている。

北側の広場をキヤロピアの運動施設と関連して町民の病氣予防、健康増進のために半分の土地を活用し、民間の優秀な人材と資金を引き出し、日本一のスポーツセンターを構想してはどうか。

町長 この広場は、現在、用途を特定しておらず、暫定的な使用を念頭に地域の皆さまに利用していただいている。また、武蔵ヶ丘中学校増築工事に伴い、テニス部のために

答 平成28年度から具体的に活用策を考える

（仮称）光の森多目的広場の有効活用を早急に策定すべきではないのか

テニスコートを設置している。今後、中学校の運動場の拡張工事も計画しているの、代替施設としての利用予定である。

この用地は、町の大変貴重な財産であり、将来を見据えた事業展開をしなければならぬ。

町長 総合体育館になるに40億、50億円の資金が必要になる。財政事情を考慮したうえで、実現に向けて検討していく。

川俣 菊陽町は、47市町村の中で一番元気だと言われている中で、更なる勢いがほしいと願っている。



（仮称）光の森多目的広場



杉並木公園スポーツ広場



甲斐 榮治議員

もみじ園のその後と 他の民営化計画はどうか

答 公立保育所民営化計画を再検討する

教訓を今後に生かせ

甲斐 町立保育所もみじ園保育士の新法人への採用はどうだったか。

町長 (民営化の経過について説明があったが、省略)

子育て支援課長 2人が臨時職員として採用、7人が町立保育所に継続雇用、1人が他の民間保育所に就職、であった。

甲斐 町立保育所の職員は過員にならないか。

子育て支援課長 保育士の人材難の中で、退職者もあるでむしろ減る。

甲斐 新園に引き継ぐためにたいせつな合同保育の進み方は順調か。

子育て支援課長 鉄砲小路区長、保護者代表、菊陽会、町の4者で協定書を交わして進めている。順調である。

甲斐 移管後トラブルが発生した場合の協体制制

は怎么样了いるか。

子育て支援課長 公私を問わず、認可保育所の保育の実責任は自治体がある。

町長 (民営化の経過について説明があったが、省略)

甲斐 定員90人が実現するのはどの時点か。

子育て支援課長 新園舎完成の秋にはその条件が整う。

甲斐 町立保育所の今後の民営化についてはどう考えているか。

子育て支援課長 H28年度に公立保育所民営化検討委員会を改めて設置し、凍結中の「公立保育所民営化計画」を再検討してゆく。その予算も計上した。

諸懸案への対処は

甲斐 警察施設の町内誘致の可能性はあるのか。

総務課長補佐 場所等も示して努力している。

甲斐 4歳以上の診療に



(仮称) 光の森多目的広場

つき1医療機関1カ月当たり500円負担は関係者に十分説明したのか。

健康・保険課長 町内医療機関には事前事後ともに文書で知らせ、電話でも意見を伺った。

甲斐 (仮称) 光の森多目的広場はH28年度には先行取債の償還が終る。用途を明確にしなければならぬのでは。

総合政策課長 H28年度中には構想に着手する。



吉本 孝寿議員

JR光の森駅高架歩道整備事業とは。

吉本 この事業の目的は何か。

町長 菊陽町まち・ひと・しごと創生総合戦略事業である。

建設課長 将来の光の森駅前周辺の安全でゆとりのある交通計画、交通混雑の緩和のためには、JR光の森駅から駅前駐輪場及び大型商業施設までの連絡通路を整備する必要があると認識している。

吉本 血税を使ってやる事業なのか。町民から要望のある他の渋滞緩和を考えるべきだと思う。

町長 マイカーからJRに乗り換えて交通手段を変えていただく、そういう効果も光の森駅高架歩道橋にあると思う。

吉本 車社会が発達し、多少渋滞はするとはいえ重い荷物を持つて歩道を

菊陽町で開催される女子プロゴルフ トーナメントで菊陽町PRを目的とした トーナメント支援はできないか

答 費用対効果が期待できない
トーナメントへの後援、チケット販売の
協力を行っており考えていない

歩いてJRを使うという

ことは考えづらい。

町長 は、JRを利用し
てゆめタウンに行ったこ
とはあるのか。

町長 ゆめタウンには、
買い物に直接行くことは
そんなにない。

吉本 この議場にいるほ
とんどの方がJRを利用
して行くことはないと思
う。町民にメリットがあ
るとは考えにくい。

町長 仮に町負担で高架歩道
を整備するとして、町民
の理解は得られるのか。

町長 町民から要望、陳
情等は上がっていない。
現在、構想案の段階で住
民の方々に対する説明に
ついては、その都度きち
んと説明し、ご意見を伺
いながら進めて行く。

吉本 JR原水駅周辺整備をど
のように進めていくのか

どう進めていくのか。

建設課長 JR九州や熊
本県、県警本部等関係機
関と管理協定の締結に向
けて協議を行っている。

H28・29年の2カ年をか
け駐輪台数239台分の
整備、送迎者のための
ロータリー整備、体の不
自由な方のためのスロー
プ整備等の工事を行いた
いと考えている。

吉本 道路の破損箇所を
通報する携帯電話のアプ
リを利用して住民サービ
スにつなげられないか。

建設課長 本町は各地区
区長からの通報、青色パ
トロール車による巡回、
通報も現在効果を発揮し
ている。このシステム導
入により更に手がかかる
可能性もある。

現在のところ導入する
考えはない。



佐々木 理美子議員

学童クラブの待機児童の対応は進んでいるのか

答 放課後児童支援員を増員し、待機児童ゼロをめざす

佐々木 H28年度の行政報告にもあったが、菊陽西小学校の学童クラブの計画は、今ある3つの施設と三里木町民センターの談話室を活用して、40名の受け入れをし、通常コースは希望者全員を受け入れることができたという。しかし、12月の入所受け付け票を見ると、中部小では79・2%、菊陽西小では97・8%、武蔵ヶ丘北小では80%である。今後どのような対策をされるのか。

託室を臨時的に活用し、保護者のニーズに添えていく。センターの利用者にも、利用者連絡協議会の役員の方に説明し理解をいただいている。

中部小・武蔵ヶ丘北小

学童の状況は、利用希望者が昨年より増加し、放課後児童支援員の確保ができていないことから、一部の方々を保留にしている。

○保育園の待機児童は。○路線バス廃止による交通弱者の対応は。○キャロッピー号の路線見直しはあるのか。

〈その他の質問〉
○保育園の待機児童は。○路線バス廃止による交通弱者の対応は。○キャロッピー号の路線見直しはあるのか。

子育て支援課長 入所決定では、申し込み者が受け入れ可能数を超えた場合、学童クラブきくようの入所選考基準に基づき、放課後、保護者の方が児童の保育に欠ける状況を点数化し、上位に児童を優先した。菊陽西小は三里木町民センター談

		希望者	入所決定者	保留者
菊陽中部小	通常コース	154	122	37
	長期コース	7		
菊陽北小	通常コース	52	57	0
	長期コース	4		
菊陽西小	通常コース	231	226	3
	長期コース	53		
武蔵ヶ丘小	通常コース	81	83	0
	長期コース	41		
武蔵ヶ丘北小	通常コース	70	56	11
	長期コース	25		

(H28年度2月の学童クラブの状況)

川俣議員の資格審査 決定

H27年に実施された町議会議員選挙の際、公職選挙法第9条2項及び10条5項に違反しているとして被選挙権の有無について審査を行った。

資格決定書(案)

〈決定〉被選挙権を有する(理由)何人も人間としての文化的な生活を過ごすうえで消費するライフラインの使用実績の有無が重要な要素とした。

その結果、数値は平均に比べ低い値であるが、少

量ながら使用実績があることから、明確に居住実態を否定する根拠はない。

賛成多数で資格あり

質疑 ①なぜ、百条調査権をつけなかったのか。②特別委員会に正当性が無いと言われたのか。③ライフラインの侵害について委員長の認識は。④各家庭の所有者は誰か。

答 ①委員会採決の結果否決された。②正当性に議員が云々、言うのは疑問である。③ライフラインの

数値を調査することは、ライフラインの侵害にあたらない。④各家庭の所有権の討議は、なかった。

反対討論

前回の調査は、中間報告であり、結論をみていない。委員会の調査は、不十分である。ライフラインの数値は、居住がないことを証明している。調査の拒否は、不自然である。また、当選後も地域に居住するべきであり疑念がある。(甲斐)

坂本秀則議員へ辞職を勧告

発議第1号

坂本秀則議員に対する辞職勧告決議(案)について

提出者の趣旨の説明

坂本秀則議員は、H27年6月12日に酒気帯び運転で検挙され、厳粛な議会への信頼と品位を著しく傷つけるものであるとの観点から、H27年6月、H27年9月、H27年12月と坂本議員を除く全員の

賛成をもって、辞職勧告を決議した。

飲酒運転は、過失事犯ではなく、故意の事犯であり紛れもない犯罪である。昨年開催した町民と議員の語る会で、参加した町民の発言の多くは強い怒りの訴えであった。

また、元町議の3人の先輩方から、坂本議員の辞職とその後の再出発を進めるべく意見書が提出

されている。

その他に町内には、町民の意思を示すという議員解職、リコール請求の準備が進んでいる。よって、4度目の辞職勧告決議を提案する。

本議会は、坂本秀則議員に議員としての責任をとり、辞職することを勧告する。

全員賛成で可決

読まれる紙面をどう創るか 鹿児島県肝付町議会広報委員会より訪問

3月29日、鹿児島県肝付町議会広報委員会の訪問研修を受けた。

一行は柳一夫広報委員会副委員長をはじめ8人。本町側は甲斐榮治広報委員長他6人が対応した。

ロケット部品の縁も

肝付町は鹿屋市の南に位置する人口約16,000人の町で、ロケット発射基地として有名な内之浦地区を抱えている。

議会広報誌「きくよう」が平成26年のコンクールで企画賞をとったことが訪問の直接の動機ということであった。

研修の中で、本町にあるナカヤマ精密(株)製のエンジンノズル(噴射口)がH2Aロケット26号に採用され、「はやぶさ2」の打ち上げに寄与したという縁があることも分かった。

研修は肝付町側の質問に本町側が答える

をとった。お互いの経験を率直に交換することができた。

読者に早く届けたいが

Q 一般質問を1ページから半ページにしたのはなぜか。

A ①議会としての活動の記事を増やすため。②議会議の録画やネットに公開した議事録への導入の役割を一般質問の記事に持たせた。③ページ数を縮小し、経費を削減す



るため、である。

Q 今一番の悩みは。

A 速報性。議会閉会後できるだけ早く議会だよりを町民に届けたいが、正確を期するためには、議事録原稿のできあがりを持たねばならない。

議会だよりの原稿を集約するまで3週間はかかる。校正して印刷にかかるのにさらに2週間。どうしても次の議会間近の配付となる。これを何とかしたい。

Q これからの課題は。

A ①議会活動の記事を増やすこと。②余白の活用。③写真の適正配置。

④漢字とかなのふさわしい使用。⑤大見出し小見出しの工夫などで見やすい紙面を創り出すことである。

お詫びとお知らせ

このたび、平成28年熊本地震等のため、議会だよりの発行が遅れました。

また、今回は、特集コーナーを見送ることにいたしました。

お詫びとお知らせを申し上げます。

菊陽町議会 広報委員会



平成27年度菊陽町議会政務活動費実績一覧

(単位:円)

議員氏名	交付額	支出額					返還額
		研修開催費	調査研究費	資料作成及び資料購入費	広聴費	合計	
大久保 輝	200,000					0	200,000
阪本 俊浩	200,000					0	200,000
西本 友春	200,000		131,861	1,728		133,589	66,411
那須 真理子	200,000			30,624		30,624	169,376
佐々木理美子	200,000		114,706			114,706	85,294
中岡 敏博	200,000					0	200,000
吉本 孝寿	200,000		161,861			161,861	38,139
吉山 哲也	200,000		5,000			5,000	195,000
北山 正樹	200,000					0	200,000
坂本 秀則	200,000			27,324		27,324	172,676
石原 武義	200,000		131,861			131,861	68,139
岩下 和高	200,000					0	200,000
大塚 昇	200,000		131,861			131,861	68,139
川俣 鐵也	200,000					0	200,000
上田 茂政	200,000					0	200,000
小林久美子	200,000		78,500			78,500	121,500
甲斐 榮治	200,000		131,861			131,861	68,139
渡辺 裕之	200,000	2,000	131,861	20,075	1,480	155,416	44,584
合 計	3,600,000	2,000	1,019,372	79,751	1,480	1,102,603	2,497,397
構成比		0.2%	92.5%	7.2%	0.1%	100%	

表紙の紹介

4月17日、菊陽町商工会青年部による炊き出しを三里木町民センターにて行っている様子。

編集後記

大久保 輝

4月14日夜、そして16日の未明と、益城町を震源とする震度7の地震が発生し、本町においても多大なる被害が発生しました。町内でも地域によって被害状況も異なりますが、5月26日時点で建物の全壊13棟・半壊284棟、負傷者18名と甚大な被害です。また、発災直後は多くの方が避難所生活や車中泊を余儀なくされ、この原稿を書いている時点でも避難所生活や車中泊の方もいらっしゃると思います。

被災された皆様へお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興を祈念いたします。

さて、議会だよりを制作する広報特別委員会へ所属して1年、4回の発行に携わりました。まだまだ先輩議員の方々へご指導いただきながら頑張っています。

制作に携わり感じていることは、今までこういった冊子を読む際には特段気にならなかった、文章の表現の仕方などが何かと気になるようになりました。自分一人で文章を書いても間違いに気づかないことが多々あり、毎回ご指導をいただきながら取り組んでいます。

今回の発行は、震災の影響もあり、議会だよりの発行が大幅に遅れてしまいましたこと、また前回の発行においては、訂正が出たことをお詫び申し上げます。

発行責任者

議長

編集者

委員長

副委員長

委員

委員

委員

委員

渡辺 裕之

甲斐 榮治

中岡 敏博

佐々木理美子

那須 真理子

阪本 俊浩

大久保 輝

この議会だよりは再生紙を使っています。